

3 京 保 第 3 2 号
平成23年 9 月 1 日

京都府学校薬剤師会会長 様

京都府学校保健会
会長 平 塚 靖 規

第55回京都府学校保健研究大会の開催について

平素は当会の運営について格別の御高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、第55回京都府学校保健研究大会を別添案内のとおり開催します。

つきましては、貴会の関係者が多数参加くださるよう御配慮願います。

なお、参加の申込みについては、当該学校を通じてお申し込みください。

(社団法人京都府医師会、(同歯科医師会、京都府学校薬剤師会)の立場で申し込みされる方は9月30日(金)までに下記の大会実行委員会あて提出してください)

記

主管地大会事務局 (三師会の立場で参加される方の申込書送付先)

〒625-0020

舞鶴市字小倉 6 0 番地

舞鶴市立志楽小学校内

第55回京都府学校保健研究大会 事務局長 立山 美都子

TEL・FAX:(0773)62-4690 E-mail:siraku-es@kyoto-be.ne.jp

京都府学校保健会事務局 井上

京都府教育庁指導部保健体育課内

TEL(075)414-5872 FAX(075)414-5863

E mail:t-inoue15@pref.kyoto.lg.jp

第55回京都府学校保健研究大会参加申込書

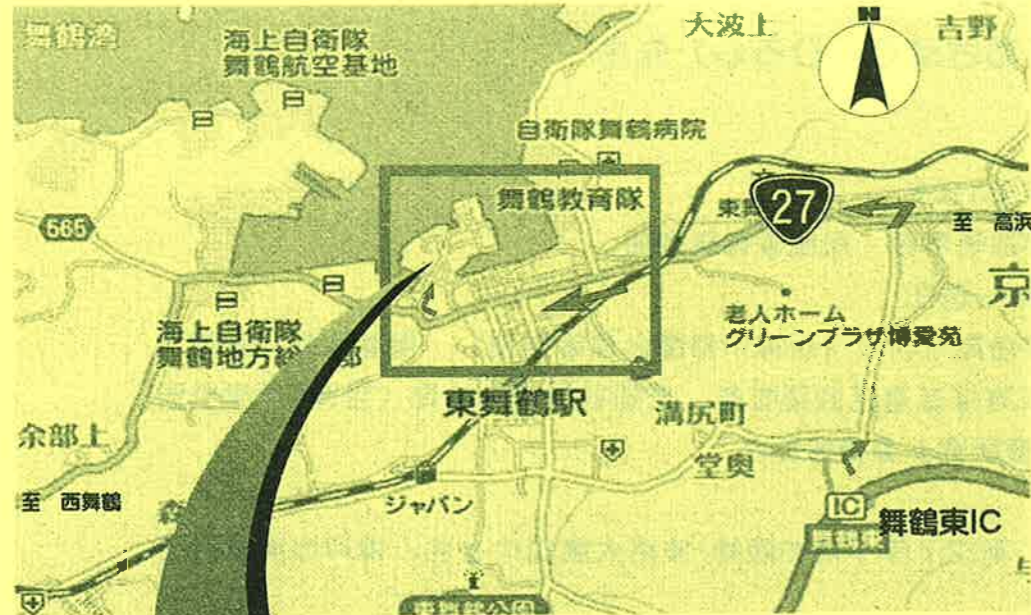
所 属 _____
 代 表 者 _____
 担 当 者 _____
 連絡先電話番号 _____
 弁当代送金額 _____ 円

参加人数計	名	マイクロバス等大型車 での集合参加の有無	有・無 (台)	乗用車 台数	台	鉄道 利用	名
-------	---	-------------------------	--------------	-----------	---	----------	---

	氏名	職名	所属名 (学校名等)	参加希望 分科会	大会役員 (○印)	昼食希望 (○印)	乗用車 で参加 (大型車)	鉄道等 で参加 (○印)	分科会要員等 (発・司・記・助) の別
1							運転・同乗		発 司 記 助
2							運転・同乗		発 司 記 助
3							運転・同乗		発 司 記 助
4							運転・同乗		発 司 記 助
5							運転・同乗		発 司 記 助
6							運転・同乗		発 司 記 助
7							運転・同乗		発 司 記 助
8							運転・同乗		発 司 記 助
9							運転・同乗		発 司 記 助
10							運転・同乗		発 司 記 助
11							運転・同乗		発 司 記 助
12							運転・同乗		発 司 記 助
13							運転・同乗		発 司 記 助
14							運転・同乗		発 司 記 助
15							運転・同乗		発 司 記 助
16							運転・同乗		発 司 記 助
17							運転・同乗		発 司 記 助
18							運転・同乗		発 司 記 助
19							運転・同乗		発 司 記 助
20							運転・同乗		発 司 記 助

- 参加申込は、各教育委員会で取りまとめ、9月30日（金）までに各地域学校保健会会長あて送付してください。
- 府立学校は、9月30日（金）までに当該府立高等学校保健研究協議会会長あて送付してください。
- 各地域学校保健会会長及び各府立高等学校保健研究協議会会長は、10月4日（火）までに主管地大会事務局あて送付してください。
- 申込書の（発 司 記 助）は、それぞれ発表者、司会、記録、助言者を表しますので、該当の方は○で囲んでください。
 なお、発表者、司会、記録、助言者の方も、お弁当はそれぞれお申し込みいただくか、各自、御準備いただきますよう、よろしくお願ひします。

舞鶴市総合文化会館・舞鶴市商工観光センター 位置図



舞鶴若狭自動車道 舞鶴東インターから10分



第55回京都府学校保健研究大会の御案内

第55回京都府学校保健研究大会を舞鶴市におきまして、下記のとおり開催することとなりました。
つきましては、多数の関係者の皆様に御参加いただきますよう御案内申し上げます。

記

- 1 趣 旨 21世紀を心豊かでたくましく生き抜く子どもを育成するため、健康・安全上の課題について解決策を探る。
- 2 主 催 京都府学校保健会 京都府教育委員会 舞鶴市教育委員会
舞鶴市小学校長会 舞鶴市中学校長会
- 3 後 援 社団法人京都府医師会 社団法人京都府歯科医師会 京都府学校薬剤師会
(予定を含む) 京都市町村教育委員会連合会 独立行政法人日本スポーツ振興センター大阪支所
京都府PTA協議会 京都府立高等学校PTA連合会 社団法人舞鶴医師会
京都府歯科医師会舞鶴支部 京都府学校薬剤師会舞鶴支部
舞鶴市PTA連絡協議会 舞鶴市
- 4 主 管 舞鶴市学校保健会
- 5 期 日 平成23年11月17日(木)
- 6 会 場 舞鶴市総合文化会館 舞鶴東コミュニティセンター
舞鶴市商工観光センター(まいづるベイ・プラザ)

区 分		会 場
全 体 会		舞鶴市総合文化会館(大ホール)
分科会	第1分科会 「保健学習」	舞鶴東コミュニティセンター(舞鶴市総合文化会館小ホール)
	第2分科会 「保健指導」	舞鶴市総合文化会館(大ホール)
	第3分科会 「保健管理」	舞鶴市商工観光センター(展示交流室)
	第4分科会 「学校安全」	舞鶴市商工観光センター(コンベンションホール)

7 日 程

時 間	内 容
9:30~10:00	受付
10:00~10:40	開会式 あいさつ 祝辞 京都府健康教育推進優良校表彰 京都府学校保健会表彰
10:40~12:10	講演 演題 「災害に強い社会を実現するために」 講師 兵庫県 震災・学校支援チーム(EARTH)研究・企画班長 兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校 主幹教諭 浅堀 裕 氏
12:10~13:20	昼食・休憩
13:20~15:50	分科会(4分科会)
15:50~16:00	閉会式(各分科会ごと)

- 8 参加者 府内保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校職員、学校医・学校歯科医・学校薬剤師、市町(組合)教育委員会関係者、市町村行政関係者、府内学校保健会関係者、PTA・保護者会等関係者(京都市除く。)
※ 特に今年度は午前中の講演について学校安全担当教職員にも積極的に参加を推奨してください。

- 9 参加申込 (1) 参加申込は、別紙様式により各市町(組合)教育委員会で取りまとめの上、9月30日(金)までに各地域学校保健会会長あて送付してください。府立学校については、9月30日(金)までに当該府立高等学校保健研究協議会会長あて送付してください。
(2) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA会員等の参加についても、当該学校で取りまとめてお申し込みください。
(3) 各地域学校保健会会長及び各府立高等学校保健研究協議会会長は、10月4日(火)までに下記事務局へ送付してください。

主管地事務局

住所	〒625-0020 舞鶴市字小倉60番地
名称	舞鶴市立志楽小学校 第55回京都府学校保健研究大会 事務局長 立山 美都子
TEL・FAX	(0773) 62-4690
E-mail	siraku-es@kyoto-be.ne.jp

- 10 昼食申込 (1) 昼食希望者は参加申込書にその旨記入し、代金1,000円を参加申込書に添えて申し込んでください。各地域学校保健会会長及び当該府立高等学校保健研究協議会会長は代金をとりまとめ、10月4日(火)までに下記口座に振り込んでください。
(2) キャンセルは、10月31日(月)までとしますので、御了承ください。

振込先	ゆうちょ銀行
	記号:14400
	番号:28989061
	口座名:第55回京都府学校保健研究大会事務局
他金融機関からの振込の受取口座として利用する場合	
	店名:四四八(読み ヨンヨンハチ)
	店番:448
	預金種目:普通預金
	口座番号:2898906
※	振込手数料は、振込人で御負担ください。
※	振込人欄に「(団体名;〇〇学校保健会) 〇人分」と記入してください。

- 11 駐車場 舞鶴市総合文化会館の駐車場を御利用ください。(無料)
※ 別紙案内図を御覧ください。当日も案内看板等を設置します。

- 12 公共交通機関 公共交通機関等を利用して参加される方のため、JR東舞鶴駅から「舞鶴市総合文化会館」までの移動バスを運行します。(無料)

区分	運行時間帯	乗車場所
往路	8:50 ~ 9:30 ピストン運転	JR東舞鶴駅 北口
復路	16:10 ~ 16:50 ピストン運転	舞鶴市総合文化会館 舞鶴市商工観光センター

講演講師について

浅堀 裕(あさほり ひろし)先生

【略歴】

- 平成2年~平成13年
兵庫県立御影高等学校 保健体育科教諭
- 平成13年4月~現在
兵庫県立鈴蘭台高等学校(現神戸鈴蘭台高等学校) 保健体育科教諭
- 兵庫県防災教育推進連絡会議委員、文部科学省体育局(当時)「学校安全に関する調査研究」委員等歴任

浅堀先生は、平成7年1月の阪神・淡路大震災のとき、神戸市東灘区で被災されました。

当時勤務されていた兵庫県立御影高等学校へは多数の被災した住民が避難してきました。教職員は交代で24時間体制で対応にあたり、浅堀先生は避難所運営の責任者として活動されました。

「震災・学校支援チーム(EARTH)」(*)へは平成12年の発足時より参加され、北海道有珠山噴火をはじめ新潟県中越地震や台風による水害など様々な災害復興支援活動を行ってこられました。平成23年3月11日の東日本大震災でも、宮城県からEARTHへの派遣要請を受け、3月15日午後には現地に向けて出発され、支援活動を行われました。

また、県内外を問わず各地で多数阪神・淡路大震災の教訓を講演されています。

※「震災・学校支援チーム(EARTH)」

兵庫県教育委員会が、阪神・淡路大震災時に全国の教育関係者から学校教育再開に向けて受けた支援に応えるため、他府県等において震災等の災害が発生した場合に、その要請に基づいて、被災地の教育復興を支援する、防災についての専門的知識と実践的対応能力を備えた教職員組織を平成12(2000)年度に設置されました。